

首都大学東京大学院に 高度金融専門人材養成プログラムを新設します！

～金融ビジネスの中心地・丸の内、平成28年4月開講～

首都大学東京では、東京都が推進する東京国際金融センター構想の実現に向けた取組の一環として、大学院社会科学部経営学専攻ビジネススクールに、平成28年4月から、高度金融専門人材養成プログラムを新設します。

1. 養成する人材像

国際的水準の金融工学を基礎として、グローバルな金融市場で活躍できるファンド・マネジャー*1、クオンツ・アナリスト*2、金融リスク管理者*3などの高度金融専門人材を養成します。

(*を付した用語の説明は(別紙)を参照)

2. 学位

修士(ファイナンス) : Master of Finance (修業年限 2年)

3. 教育の特徴

- クォーター制(4学期/年)による体系的なカリキュラム
- 1年次は、平日昼間にフルタイムで集中的に授業を実施
2年次は、演習科目や修士論文指導などを中心に実施
- 国際的に高い研究水準を誇る教授陣による少人数教育
- 効果的な学習を支援する研究センター*4と充実した施設
- ゼネラリストの養成を目的とした高度専門職業人養成プログラム(平日夜間及び土曜日に開講)の授業科目も履修可能

4. 実施キャンパス

- 丸の内サテライトキャンパス(丸の内永楽ビルディング18階・千代田区丸の内)
※現在の新宿サテライトキャンパスは上記に移転します。

5. 入試情報

- 募集人員：10名程度
- 試験日程：平成27年10月及び平成28年2月
- ※対象として想定している入学者や選抜方法については、(別紙)「2. アドミッションポリシー(入学者受入方針)」をご参照ください。

※入試日程等の詳細は募集要項をご参照ください。(募集要項の入手方法は下記URLを参照)

URL：<http://www.biz.tmu.ac.jp/examinee/businessschool/>

【問合せ先】 首都大学東京管理部文系学務課
電話：042-677-2051

1. 用語説明

*1 「ファンド・マネジャー」

資産運用担当者

*2 「クォンツ・アナリスト」

資産運用や金融リスク管理等を行うために、金融市場や金融商品等を定量分析する者

*3 「金融リスク管理者」

資産運用等において過度なリスクを取ることをしないよう管理する者

*4 「研究センター」

外国人研究者を招聘してセミナーや講義を開催したり、ホットなテーマについて議論する研究グループを設置して、最先端のテーマについて研究を行います。国際ワークショップや公開シンポジウムなども開催します。また、人的ネットワークの形成も進めていきます。

2. アドミッションポリシー（入学者受入方針）

博士前期課程の高度金融専門人材養成プログラムは、以下の（１）（２）のようなキャリア形成に意欲的に取り組む方々を対象に、東京都の長期ビジョンで計画されている東京国際金融センターおよびロンドン、ニューヨークなどの世界的な金融センターで活躍できる「ファンド・マネジャー」「クォンツ・アナリスト」「金融リスク管理者」を養成する体系的なカリキュラムを提供します。

（１）金融機関や官公庁等で上記の職務について十分な経験と実績を有し、さらに専門性を高めたいと考える方

（２）数理工学の素養を有し、将来ファイナンスの現場で国際的に活躍することを目指す方
選抜試験ではファイナンスや数学の知識と論理的な思考力を判定するため、筆答試問と口頭試問を行います。選抜は年２回実施し、提出された書類（研究計画書、推薦書、英語の外部試験のスコア等）、筆答試問、口頭試問の結果により総合的に判定します。